



# やっぱり商店街行こっ

22210334 若月理那

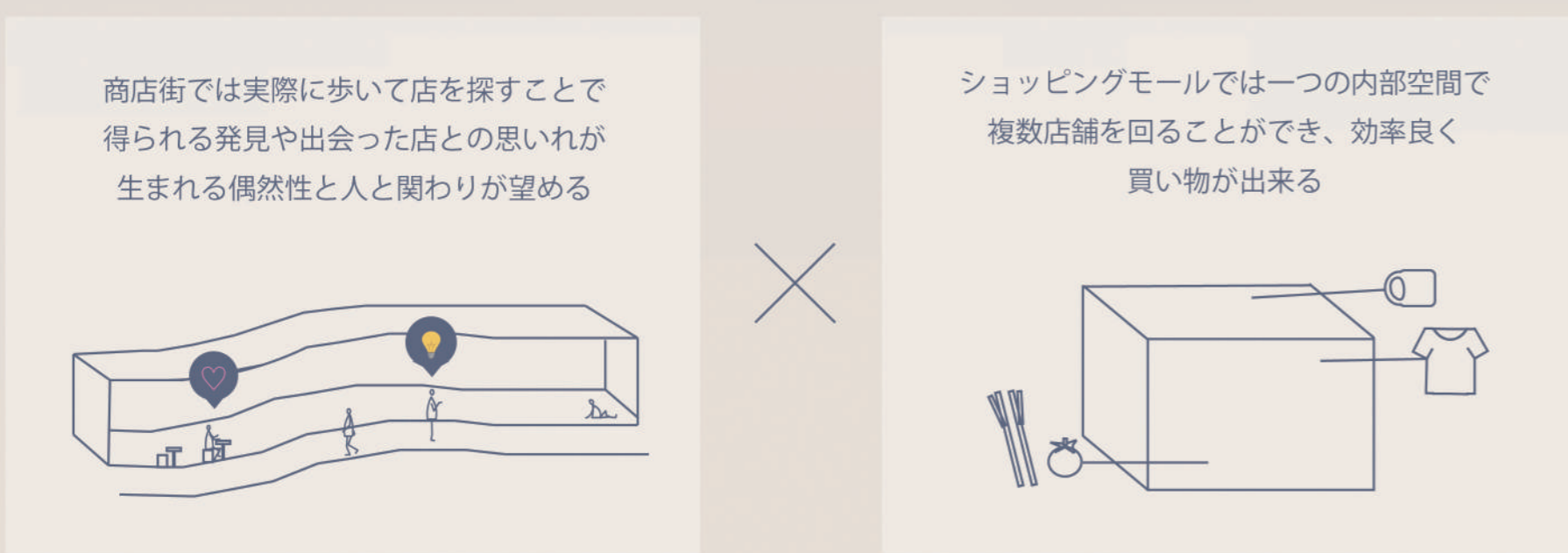
## ~ショッピングモールの良さを取り入れた新しい商店街のかたち~

### 背景と現状

スマートフォンで店を検索するのではなく、歩いて店を探すことで、新たな発見や、見つけたもの・出会った場所への思い入れが生まれる。商店街にはそうした魅力がある。しかし、新潟市の古町商店街では、駅前や郊外型ショッピングセンターの発達により空き店舗が増加し、利用者数が減少している。加えて、大手百貨店の撤退や利用者の高齢化が進み、商店街全体の衰退が課題となっている。周辺に住む人々や近隣の学校に通う学生も、利便性や効率性を重視し、ショッピングセンターへと足を運ぶ傾向にある。



### 商店街とショッピングモールの特性を掛け合わせた空間の提案で古町商店街を再生する



### 計画敷地

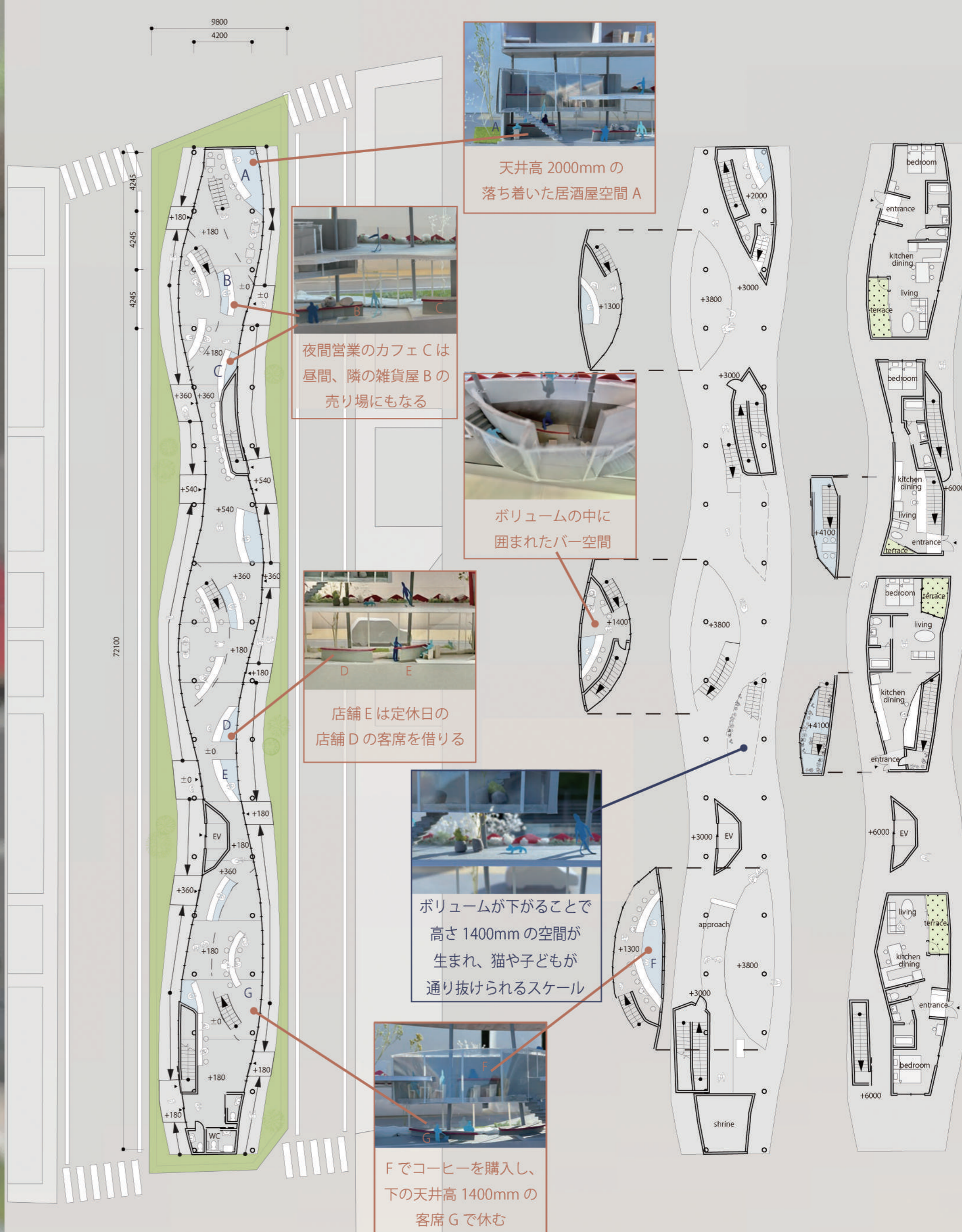
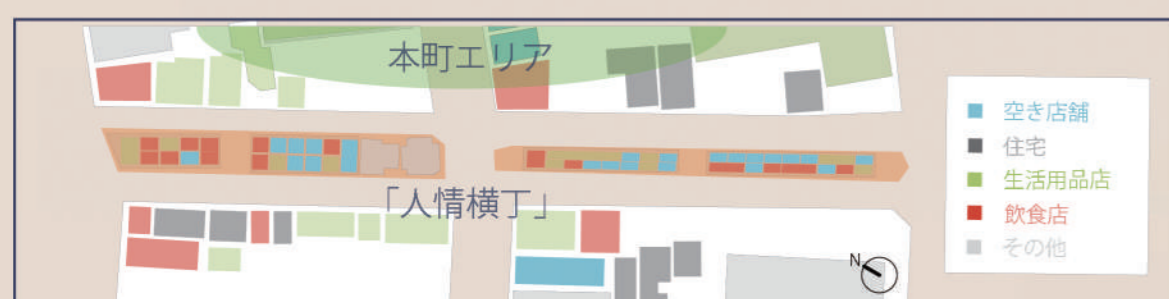
#### 一新潟市中央区の古町商店街

かつて古町商店街は、日本海と信濃川に挟まれた立地と堀を利用し、米などの物資を運ぶ市場として賑わい、新潟市の中心的な商業地を形成していた。1964年以降、堀が段階的に埋め立てられたことで、水運によって支えられてきた機能は失われ、商店街のみが残る形となった。現在は5つのエリアに分かれ、商店が連続して立ち並ぶとともに、通りの大部分がアーケードに覆われ、雨や雪の多い新潟の気候に対応した歩行者空間を形成している。



#### 一古町商店街内の「人情横丁」を再生

「人情横丁」は、両脇に道路が通り、その間に平家の商店が連続して並び構成を持つ。ギザギザした屋根形状が特徴で、味自慢の飲食店や趣味性の高い専門店など、多様な個人商店が営業している。



市街化区域 準防火地域 絶対高さ制限：なし 北側斜線制限：なし	用途地域：商業地域 建蔽率：80% 容積率：600%	道路斜線制限：15m 以下 隣地斜線制限：31m +25m 日影制限：なし	・店舗数 約 30 店舗 ・住戸数 8 戸
--	----------------------------------	---	--------------------------

